

令和8年度 静岡大学教育学部附属島田中学校 理科授業づくりセミナー

教科テーマ 問いを見いだす授業過程 ～主体的に問いを見いだし追究する生徒の育成～

本校理科部では、科学的探究の出発点となる「問いを見いだす力」に着目し、生徒が自ら課題を見つけ、主体的に学びを進める授業づくりを研究しています。今年度は、昨年度の成果と課題を踏まえ、「問いを見いだす」だけで終わるのではなく、見通しをもって科学的に追究する過程を重視しています。そのために、「実証性」「再現性」「客観性」という科学的な見方・考え方を生徒と共有し、OPPシートを活用しながら、自らの問いを問い直し、探究を深めていく授業を実践しています。

当日は、生徒が見いだした問いを、仲間とともに追究していく姿をご覧くださいとともに、埼玉大学教育学部教授である中島雅子先生をお招きし、「**OPPA論（一枚ポートフォリオ評価論）による非認知能力の育成**」を演題にご講演いただきます。本校の研究について率直なご意見・ご助言をいただき、皆様とともに理科授業の在り方を考える機会となれば幸いです。

令和8年9月25日（金）

会場：静岡大学教育学部附属島田中学校

受付 12:50 ～ 13:05

公開授業 13:10 ～ 14:00

事後研修&講話 14:20 ～ 16:30

共同研究者

延原 尊美
（静岡大学教育学部教授）

郡司 賀透
（静岡大学教育学部教授）

新鶴田 道也
（静岡大学教育学部講師）

研究協力員

松下 佳史
（掛川市立東中学校教諭）

鈴木 拓実
（島田市立六合中学校教諭）

岡崎 太亮
（焼津市立大井川中学校教諭）

公開授業

2年生 授業者：松浦 昭彦



化学分野「物質を加熱したときの変化」について追究する授業を公開します。OPPシートに書き溜めてきた毎時間の違和感や疑問を検証可能な問いとして、再度「問いを見いだし」

主体的に追究する生徒を参観していただきます。

講話

講師：中島 雅子（埼玉大学教授）

主体的な学びを促し、非認知能力の育成に効果があるとされているOPPA論について、OPPシートの使用上の注意点や本質的な問いの立て方など、ワークショップを交え具体的な実践例をもとに講話をいただきます。



【お問い合わせ】 授業づくりセミナーへの参加申し込みは右のQRコードまたは本校HPより
静岡大学教育学部附属島田中学校
〒427-0041 静岡県島田市中河町 169 番地 TEL:0547-35-6500
<http://fzk.ed.shizuoka.ac.jp/shimachu/>

